

▽再び熊野へ、  
あの人が出撃！  
次世代を担う若手サクソフォン奏者4人組。メンバーはそれぞれにソロ・オーケストラ・室内楽など様々な音楽シーンで活躍し、幅広いレパートリーと、エントナーティメント性の高いコンサートは東京を中心とする各地で好評を受けている本格派です。

時 6月22日(金)午後6時30分  
開場、午後7時開演  
所 町民会館  
¥ 大人1千円、小中学生500円  
1 生涯学習課 ☎820・562

▽講師：三好久美子先生  
(余暇生活開発士・中国山地やまなみ大学副学長)  
時 6月26日(火)午後7時半開演、午後9時終了予定  
所 町民会館  
1 生涯学習課 ☎820・562

▽地域は子育て応援団！  
青少年育成講演会を開催します。  
熊野町の青少年を健全に育てるためには地域の協力なくしては実現できません。関心のある人はどなたでもご参加ください。



「二筆画作品展」  
掛軸からはがきまで春の風景満載です。  
時 6月30日(土)までの土・日・祝日、午前10時～午後4時  
所 郷土館  
¥ 無料  
1 生涯学習課 ☎820・562

郷土館展示のお知らせ

平成24年度  
「くまのセミナー」  
年間スケジュール

「くまのセミナー」の受講生を募集しています。「男女共同参画社会」をコンセプトに、さまざまな講座・体験活動などを通して、男女が対等なパートナーシップを築ける社会を目指して活動しています。

開催	内 容
7月	「総会 & 櫻井陽子先生の田舎暮らしなお話し & 石窯ピッツァを焼こう！」 講師：櫻井陽子先生（世羅伊尾・小谷たえクラブ副代表） 時 7月1日（日）11：30～14：00 所 米蔵ぎゃらりー三田屋 ¥ 1人300円（材料費） ※当日は、本年度年会費別途1,000円が必要。 今年は最初から欲張りな企画です。総会後は、伊尾・小谷たえクラブの櫻井陽子先生のお話を聞き、自然との共生から男女共同参画を学びます。先生は米の減農薬栽培や絶滅が心配される生物の保護など、日常から自然と深く関わった生活をされています。お話の後は、先生が作られた小麦粉でピッツァを焼いてみましょう。
8月	「ぞうりを作ろう！」
10月	「郷土の史跡めぐりピクニック～初神地区～」
1月	「男女共同参画講座」
3月	「絵のみかた」

※土日のいずれかで開催します。  
※すべての行事に子どもも参加できます。託児が必要な方は事前に申し出てください。

生涯学習課 ☎820-5621

部活動活性化

熊野高等学校

この地に (195)

新年度がスタートしてもう2ヵ月が過ぎました。部活動では新入生が加わり、多くの部が新チームとしてスタートしました。熊野高校では、昨年度からの継続事業として部活動の活性化をテーマに中学生との合同練習会を行うなどの様々な活動をしています。また、今年度の部活動オリエンテーションは、趣向を凝らした発表をしたり、実際に先輩の華麗なプレーを魅せたりと熱意が伝わる発表でした。それらの成果があり、昨年度の部活加入率が60%だったものが、今年度は加入率が70%の結果となりました。休日を問わず、運動部・文化部共に校内校外限らず活発に活動しています。

部活動以外にも、広島県教育委員会指定事業の「わたしたちの学校は日本一！」事業や高校生の「起業家精神」育成事業といった校外活動も行っています。共に熊野筆に関連した事業です。「起業家精神」育成事業では、熊野筆に熊野高校のアイデアを取り入れたオリジナル化粧筆を熊高祭6月23日（土）で販売します。学校生活や部活動を更に活性化させていきます。



部活動の様子  
熊野高等学校 ☎854-4155

熊野町 教育委員会 **やまびこ** (3)

「うちどく」スタート!!

約25,000人の熊野町の人みんな読書好きとは限りません。もしかしたら、文字を読む（見る）事が1日のうちに一度も無い人もいるかもしれないのです。もちろん、病気や怪我で文字に触れることが出来ない人もいるかもしれません。でも、書物は素晴らしいものだという事はみんな知っていることです。インターネットで調べれば何でも分かる今の時代ですが、辞書や事典を探ることで知識を得ようとする人もたくさんいます。目から入ってくる情報は文字だけでなく絵（映像）もあります。「おぎゃあ」とこの世に生を授かった時、一番先に認識する映像は、たぶん温かい母親の顔ではないでしょうか。絵と文字で表現している絵本は誰でも想像を膨らませることのできる個性的表現の種を豊富に持っています。柳田邦男さんは講演で「絵本は人生に三度読むものだ。一度目は子どもの時、二度目は親になって、三度目は歳取ってから読むものだ。絵本には人間にとって大切なものがすべて書かれている。」とおっしゃっていました。赤ちゃんからお年寄りまで同じ土俵の上で相撲を取ることができるのが絵本を読むことかもしれません。それが「うちどく（家読）」の特長ではないでしょうか。

みんなでやってみようではありませんか。新しいことに取り掛かるには、勇気が要ります。やろうと決める決心が要ります。そして次に大切なのは「継続すること」です。少なくとも1年間続けてみて初めてその結果について考えることができます。2、3年後にやっとなんか見えてくるかもしれません。読書と学力について研究されている広大大学院教授の山崎博敏先生は「集中力・読解力がアップする、授業がスムーズになる、遅刻・いじめ・不登校が減る、学力が向上する」など既に報告されています。何事も、できないよりできたほうが良いはずです。熊野町の子ども達が自分の持っている力をしっかりと発揮できるように応援したいと思います。

☎学校教育課 ☎820-5620



広告

**生徒募集中**

読み・書き・そろばんの  
**サンライツスクール**

中溝4丁目9-11 / 東山4-4  
Tel 082-854-0101 / Fax 082-854-8800

- 幼児かきかたランド
- そろばん教室
- 小1、2対象
- 読み 書き そろばん教室
- 毛筆、硬筆 書写教室

子育て支援